

《履修上の留意事項》保健師養成コース希望者は、必ず履修すること。

《担当者名》工藤 禎子 cxm02601@hoku-iryo-u.ac.jp

【概要】

地域で生活する高齢者の健康を支援するための活動展開に関する理論と方法を学ぶ。

【学修目標】

1. 高齢者保健福祉の理念、歴史的変遷、動向、及び施策のポイントを説明できる。
2. 地域で暮らす高齢者と家族の健康と生活の特性、潜在、顕在する健康課題の明確化、当事者の権利を尊重した支援の方向性を表し、公衆衛生看護学的視点からのアセスメントと支援の計画立案ができる。
3. 地域で暮らす高齢者と家族に対して、文化、価値、生活様式を尊重した支援を展開し、その評価を行える。
4. 高齢者の健康課題に対して、看護職が協働する多職種、および社会資源の種類と活用方法を述べられる。
5. 地域の包括的な支援、及びチームで関わる問題解決方法と効果、課題について事例を通じて具体的に述べられる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	オリエンテーション 高齢者保健の学び方	学習目標と学び方、課題 グループ発表課題（第7-12回）の分担と計画 【課題1】課題文献の読解と考察 【課題2】高齢者に関する法律・制度の予習	工藤
2	高齢者保健の動向(1) 高齢者保健の理念、歴史的変遷	高齢者保健の理念と歴史的変遷 高齢者に関する法律・制度)の概要 高齢者の権利を尊重した支援の重要性 【課題3】保健師活動指針の読解	工藤
3	高齢者保健の動向(2) 高齢者の保健福祉施策と保健師活動	保健師の役割と活動方法（保健師活動指針） 潜在的、顕在的な健康課題 介護予防、多様な場で活動する保健師 【課題4】事例1に関する情報の整理（様式2-3）	工藤
4	高齢者と家族の健康と生活の支援 (1)事例を用いた学習 地域・集団の高齢者の健康問題	高齢者世帯、家族介護者の特性 情報の整理と健康課題の明確化 健康課題に対してする支援目標と計画（様式2-3） 【課題5】事例検討の進め方冊子読解	工藤
5	高齢者と家族の健康と生活の支援 (2) 事例を用いた学習 高齢者と家族の健康課題とその対策	1. 事例検討の進め方 2. 事例検討（文化価値、生活様式を尊重した支援） 3. 事例検討で深めた事例の支援の記録 【課題6】事例検討後の様式2-5	工藤
6	高齢者と家族の生活と支援の支援 (3)事例を用いた学習 支援の展開と振り返り	事例検討の内容からの学びの共有 アセスメントの見直しと継続的な支援（様式4-5） 高齢者の事例を想定してPDCAサイクルによる展開 【課題7】在宅高齢者の健康課題別の支援発表準備	工藤
7	在宅高齢者の健康課題別の支援(1) 1) 高齢者の特徴と発達課題 2) 高齢者の課題とアセスメント 3) 介護予防の理念と支援方法	高齢者の特徴と発達課題 高齢者に多い健康問題とアセスメント 介護予防の理念と実践、多職種連携、社会資源	工藤
8	在宅高齢者の健康課題別の支援(2) 4) 要支援・要介護高齢者 5) 社会資源	介護保険制度の概要 介護認定に合わせた支援方法と看護職の役割 看護職が協働する多職種、社会資源と活用方法	工藤
9	在宅高齢者の健康課題別の支援(3) 6) 認知症の高齢者への地域での支援	基本的な支援方法(家族、医療者、住民) 認知症の人が暮らしやすい地域づくりのあり方 国の施策・支援、多職種連携、社会資源	工藤
10	在宅高齢者の健康課題別の支援(4) 7) 高齢者の虐待	高齢者虐待の概要 高齢者の状況に合わせた支援 看護職が協働する多職種、社会資源と活用方法	工藤

